

KESTES奨学生 2013年度1学期 成績報告

奨学生名(担当隊員)

①学年

②成績

オデロ ファレシュ(南波・加藤)

①Form3

②B-(学年166位/474人)

モイ ティベリアス(南波・加藤)

①Form4

②C+(学年104位/421人)

ボニファス ムウカ(伏見真)

①Form3

②確認中

チャロレミック トーヤ

(岸・福田昭)

①Form3

②A-(学年3位/33人)

デイビット クリントン(福岡・巢内)

①Form3

②C+(学年3位/32人)

KCSE 成績報告

ピーター カピロ(加藤)

①卒業生

②B-

ジェーン ンジェンガ

(松田・浅海)

①卒業生

②C+

ブライアン オチング(湊)

①卒業生

②C-

大統領選、無事終わる！

2007年の暴動から5年、懸案の大統領選挙がウフル・ケニアッタ新大統領の選出をもって無事に終わりました。この大統領選挙に向けてKESTESとしても、全奨学生の校長宛に不足の事態が起こった際には支援継続が難しくなる旨のレターを送付、全奨学生の2013年度学費を1学期に全額納付、2学期からの新規奨学生の募集の見送り、全奨学生及び卒業生との連絡方法の確認といった対策を講じました。しかし、幸いにも大きな混乱はなく選挙は終わり、KESTES委員一同胸をなでおろしています。

ところで新大統領に選ばれたウフル・ケニアッタ、初代大統領ジョモ・ケニアッタの息子であり、また、2007年の暴動を主導したとして国際刑事裁判所(ICC)から訴追されている容疑者でもあります。ICCの判決で有罪が確定した場合、再びケニアが混乱に陥る可能性もあります。KESTESは今回の対応を軸に、不測の事態にも対応できるようにしていきたいと考えています。

今後への不安はまだ残りますが、建国50年という節目を迎えるケニアで、建国の父・ケニアッタ大統領の息子が再び舵を取るという何とも運命めいたものを感じます。ウフル・ケニアッタ大統領が作るこれからのケニア。その新しい国づくりの一助にKESTESがなれるよう、これからもKESTESは邁進します。

(23-1湊隊員筆)



・KESTESメンバー全員集合

KESTES★新メンバー加入！

今回新たに24年度3次隊から12名のメンバーがKESTESに加入しました。新メンバーを紹介します。

- ・泉美鶴(エイズ対策)・今田誠(青少年活動)・奥野裕志(コンピューター技術)
- ・坂本悠太(村落開発普及員)・土田和歌子(エイズ対策)・土田智仁(小学校教諭)
- ・濱田裕介(小学校教諭)・福岡浩康(エイズ対策)・伏見真彦(理数科教師)
- ・藤本健司(青少年活動)・横山裕司(村落開発普及員)・米満愛美(エイズ対策)

守童バザー&マリンディフェスティバル

今年1月、日本人学校主催の「守童バザー」に出店しました。当日は日本人会の方々だけでなく、日本人学校の小・中学生もブースを構えて、大人顔負けに一生懸命に『いらっしゃい、いらっしゃい』の声を出して微笑ましかったです。同日開催されたソフトボール大会も大いに盛り上がりを見せていました。そんな中、今回KESTES-Tシャツを、高田大使をはじめ多くの方々に購入して頂き、1日のTシャツ販売では最高記録の13枚を売ることが出来ました。

今年2月には、23-1赤井隊員・23-2岸隊員・23-4福田(昭)隊員による環境・教育・保健衛生をテーマにした「マリンディフェスティバル」が開催されました。対象者は、主にマリンディに住む小・中学生で、KESTESもブースを設けさせてもらい、子供たちや保護者の方々にKESTES紹介や日本文化紹介を行いました。また今回は、初めてケニア人のみを対象にKESTES-Tシャツの販売を試みましたが、デザインの良さなどから、興味は持ってもらえましたが、結果は1枚も売れずに終わりました。しかし、KESTESはもとより日本について興味を持ってもらえたので、とても良い機会となりました。

(24-1黒木隊員筆)



・Tシャツを売る黒木隊員



・達筆を披露する西垣隊員

奨学生&卒業生の日常紹介

トーヤ君の日常

「大雨で家が壊されたから助けて欲しい」約半年前、トーヤからそんな電話がかかってきました。トーヤの家は、上流ではツァボイースト国立公園の中も通っているサバキ川がちょうどインド洋に流れ出るところにあります。以前は、この川ではカバが見られると、トーヤに連れられて、湿地帯の中で半分トーヤに置いてきぼりにされながら、鼻だけしか見られないカバを見に行ったこともあります。

トーヤは本当に家族想いの優しい子です。家の中では父親がいないため、家族を引っ張っていく存在でもあります。放課後は兄弟の面倒を見たり、母親の炭づくりの仕事を手伝ったり、今は雨期で農業シーズンのため知り合いの畑仕事を手伝ったりもしています。

そんなトーヤの家は泥と木と葉でできています。1年中比較的暑い地域のため、すきま風は良いですが、雨漏りは大丈夫なのかと心配になるような家です。ですので、私がトーヤから家が大雨で壊れたと聞いた時もあまり驚きませんでした。そして案の定見に行った時には木の枠だけの家が残されていました。

しかし、トーヤはそんなことでは挫けません。それから数ヶ月経って家を訪れた時には、自分で仲間を集めて新しい家を建設していました。そして、今回1学期の成績を取りに行った時には完全に新しい家が出来上がり、しかも以前の家よりも立派な家になっていました。そんな逆境に負けない力がトーヤにはあります。

もともと無実の罪で私の配属先である少年拘置所に入所させられたことから知り合ったトーヤですが、これからも数多くの試練を乗り越え、ケニアをより良い国に成長させる人材に育ってくれると信じています。(23-2岸隊員筆)



・マンUを着ているのがトーヤ君

KESTES Facebookグループページから奨学生の近況やイベントの予告、開催報告など、KESTESメンバーからリアルタイムの情報を随時投稿中！是非Facebook上で「いいね！」ボタンを！

<http://www.facebook.com/pages/KESTESKenya-Students-Educational-Scholarship/337361126287729>

書き心地、着心地抜群！

I ♥ KENYAボールペン&ポロシャツ新発売！
ポロシャツ値下げしました！

・ボールペン1本 100 KSH

・ポロシャツ1枚 **1,200** KSH

*袖にKESTESのロゴが入ります



オリジナルTシャツも引き続き発売中！

・Tシャツ1枚 1,000 KSH

とにかく着心地が良いと大好評！



会計報告 & 2013年今後の予定

月	イベント
6月	クワヘリオークション開催
7月	SOTOKOTOマラソン出店
9月	日本人学校ふれあい祭り出店
10月	KESTES JAPAN イベント
12月	キホロ博士、奨学生との交流会

会計報告

(2013年6月残高)

○KSH 78,544.60

○USD 6,225.75



KESTES委員26名・奨学生5名(2013年6月現在)
Kenya Students' Educational Scholarship

HP: <http://jocvkestes.wordpress.com> 問合せ先: kesteskenya@gmail.com 文責: 湊 佑介(23-1)・濱田 裕介(24-3)